

平成24年6月19日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1 件
(うち密閉式(BF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 2 件
(うちデスクトップパソコン1件、電気カーペット1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 5 件
(うち接続ユニット(太陽光発電システム用)1件、
延長コード(タイマー付き)1件、自転車1件、空気清浄機1件、扇風機1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201200204を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) デル株式会社が輸入したデスクトップパソコンについて（管理番号A201200204）

①事象について

デル株式会社が輸入したデスクトップパソコンの電源を入れ、使用する際、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、電源供給ユニットに取り付けられたコネクタのはんだ付け工程でばらつきが生じ、はんだ付けが不十分な部分で電気抵抗が大きくなり、発熱・出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、平成20年9月30日にプレスリリースを行うとともにホームページに情報を掲載し、当該製品の電源供給ユニットによる上記の不具合が生じた場合、無償での部品交換を実施しています。

③対象製品：機種・型式名、販売期間、対象製品の台数

機種・型式名	販売期間	注意喚起を実施している機種の台数 (対象製品の台数)
Dimension 2400c	平成15年5月～平成16年8月	60,000台
Dimension 4600c	平成15年5月～平成16年11月	87,000台
合 計		147,000台

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、当該製品の電源供給に不具合が生じた場合には、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(デル株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-198-226※携帯電話からの通話可

受付時間：9時～21時

(日・祝日、年末年始12月30日～1月3日を除く)

ホームページ：<http://supportapj.dell.com/support/topics/topic.aspx/jp/shared/support/news/2008/20080930?c=jp&l=ja&s=gen>

(2) 松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社）が輸入した電気カーペットについて（管理番号A201200206）

①事象について

松下電工株式会社（現 パナソニック株式会社）が輸入した電気カーペットを焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、温度コントローラのリレー接点回路の内部に金属粉が堆積し、ショートして、コントローラのケースを焼損する

おそれがあることから、事故の再発防止を図るため、平成22年1月25日にプレスリリースを行うとともに同月26日に新聞社告を掲載し、その後、平成23年11月までに合計2回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて注意喚起を行い、対象製品について無償交換を実施しています。

③対象製品等：製品名、品番、製造期間、回収対象台数

a. ナショナル松下電工ブランド

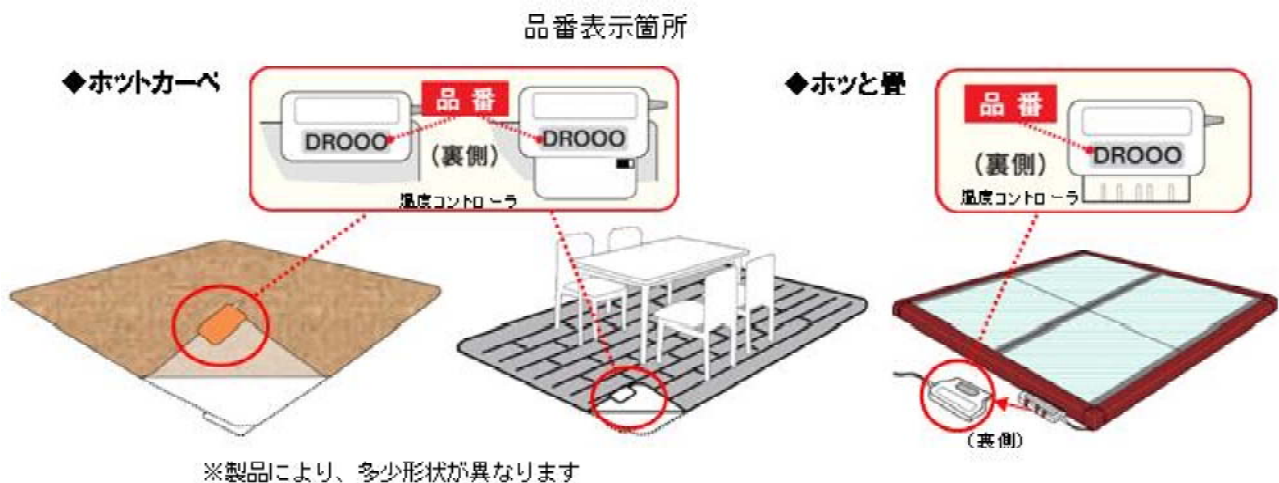
製品名	品番	製造期間	回収対象台数
ホットカーペ	DR223、DR230、DR2300、DR2301、DR2302、DR2305、DR2312、DR232、DR2320、DR2321、DR23220、DR2327、DR2330、DR235、DR253、DR2801、DR323、DR330、DR3300、DR3301、DR3302、DR3305、DR331、DR3312、DR332、DR3320、DR3321、DR33220、DR3327、DR3330、DR3801	1992年2月 ～ 2002年12月	174,703台
ホットカーペ ゆかピタ	DR213、DR2133、DR214、DR2144J、DR2145、DR2145J、DR2146J、DR2147J、DR215、DR240、DR2401、DR241、DR2416、DR242、DR243、DR244、DR246、DR249、DR254、DR276、DR277、DR278、DR313、DR3133、DR314、DR3144J、DR3145、DR3145J、DR3146J、DR315、DR31560、DR340、DR3401、DR341、DR3416、DR342、DR343、DR344、DR346、DR349、DR376、DR377、DR378、DR5210、DR8215、DR5310、DR8315	1995年2月 ～ 2004年12月	934,730台
ホットカーペ ゆかピタ フローリング調	DR2006、DR3006、DR2507、DR3007	1998年2月 ～ 2001年12月	24,095台
ホットカーペ ゆかピタ LDカーペ	DR2508、DR3008	2001年2月 ～ 2002年12月	7,929台
ダイニングルーム 用ホットカーペ	DR2509、DR3009	2002年2月 ～ 2003年12月	4,856台
ホットカーペ キットサンゆかピタ アレル減	DR5221、DR5222	2000年2月 ～ 2002年12月	1,759台
ホッと畳	DR6200、DR6300	2002年2月 ～ 2005年3月	2,276台
合 計			1,150,348台

b. コープブランド（生活協同組合 コープこうべ及び大阪北生活協同組合販売品）

対象品番	製造期間	回収対象台数
EC-8232 (ナショナル松下電エブランド DR230と同型)	1993年2月 ～ 1993年12月	1,500台
EC-8242 (ナショナル松下電エブランド DR232と同型)	1994年2月 ～ 1994年12月	1,982台
EC-8233 (ナショナル松下電エブランド DR253と同型)	1993年2月 ～ 1994年12月	4,000台
EC-2334 (ナショナル松下電エブランド DR330と同型)	1993年2月 ～ 1993年12月	2,000台
EC-2344 (ナショナル松下電エブランド DR332と同型)	1994年2月 ～ 1995年12月	1,851台
合 計		11,333台

回収対象台数合計 1,161,681台
改修率 22.5%（平成24年5月31日現在）

対象製品の確認方法：



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、回収対象製品にはコープブランド（生活協同組合コープこうべ及び大阪北生活協同組合販売品）の製品もあります。

(パナソニック株式会社の問合せ先)
ナショナル電気カーペット対応窓口
電話番号：0120-550-703
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：<http://panasonic.co.jp/ap/info/important/announce/doc20100125.html>
インターネットによる受付も行っています。

(3)日東工業株式会社が製造した接続ユニット（太陽光発電システム用）について
（管理番号A201200202）

①事象について

日東工業株式会社が製造した接続ユニット（太陽光発電システム用）及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品の上部に穴（通気孔）が開いており、屋外に設置されていたことから、風雨の強い時に内部に水が浸入し、接続端子部でトラッキング現象が発生し、発熱・出火に至った可能性又は据付工事の内部配線の締付不良が要因となった可能性を含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品の上部に穴（通気孔）が開いており、屋内・屋外兼用であるが、屋外に設置された場合、環境・気象条件等により、ごく稀に製品内部に水が浸入し、接続端子部でトラッキング現象が発生、発熱・出火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、平成18年8月25日にホームページに情報を掲載し、屋外に設置されている製品について無償点検・改修を実施しています。

③対象製品等：機種・型式名、製造期間、改修対象台数

機種・型式名	製造期間	改修対象台数
NTB-06（並列回路数6回路）	平成11年7月	2,517台
NTB-10（並列回路数10回路）	平成13年3月	

※ 屋内に設置されているものは対象外となります。

改修率 99.3%（平成23年8月19日現在）

④消費者への注意喚起

対象製品を屋外に設置していて、まだ製造事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(日東工業株式会社の問合せ先)
電話番号：0120-221-014
受付時間：9時～17時（土・日・祝日と事業者指定休日を除く。）
ホームページ：<http://www.nito.co.jp/news/pdf/solar.pdf>

(4) ダイキン工業株式会社が輸入した空気清浄機について（管理番号A201200208）

①事象について

建物を全焼する火災が発生し、現場にダイキン工業株式会社が輸入した空気清浄機がありました。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品の除湿エレメントに付着した空気中の異物が除湿用のヒーターで過熱されて発熱し、その熱の影響で加湿エレメントに着火する可能性があることから、事故の再発防止を図るため、平成24年2月3日にプレスリリースを行い、同日にホームページで注意を呼び掛けるとともに、連絡先が判明している使用者に対してDMの発送等を行い、対象製品を回収し、新製品との交換を実施しています。

③対象製品等：対象製品、対象機種、輸入期間、回収対象台数

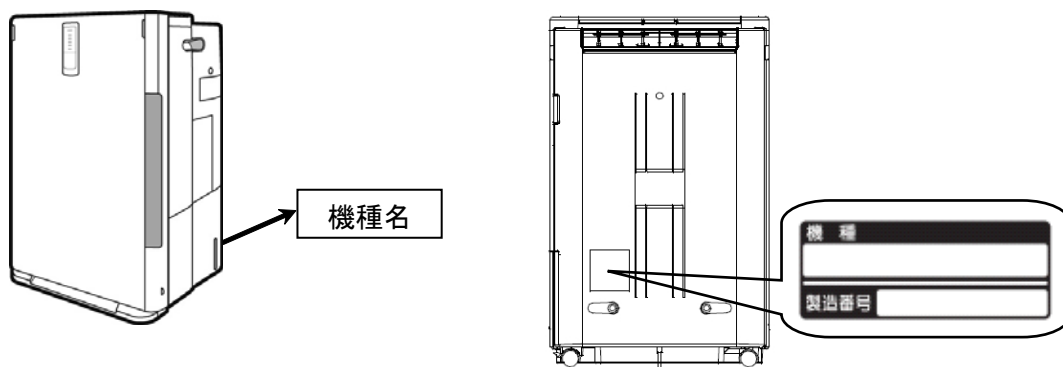
対象製品	対象機種	輸入期間	回収対象台数
除・加湿空気清浄機（商品名：クリアフォー）	ACZ65J-W、MCZ659-W、MCZ65JE5-W、MCZ65JJ6-W、MCZ65JKS-W、MCZ65J-W、ACZ65K-W、MCZ65KE6-W、MCZ65KKS-W、MCZ65K-W、ACZ65L-W、MCZ65L-W、MCZ65LE7-W、MCZ65LKS-W (14機種)	2007年8月 ～ 2011年8月	174,061台
合 計			174,061台

回収率 68.9%（平成24年5月30日現在）

対象製品の確認方法：下記の図を参考に対象の機種名を確認してください。

※機種名は製品背面に表示があります。

機種によって、外観形状が異なりますので、機種名を確認してください。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(ダイキン工業株式会社の問合せ先)

電話 番 号 : 0 1 2 0 - 3 3 0 - 6 9 6

受 付 時 間 : 2 4 時間受付 (平日・土・日・祝日ともに)

ホームページ : <http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2012/120203/index.html>

インターネットによる受付も行っています。

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担 当 : 中嶋、長井、川船^{かわふね}

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

(デル株式会社が輸入したデスクトップパソコンについての発表資料に関する問合せ先)

(松下電工株式会社 (現 パナソニック株式会社) が輸入した電気カーペットについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、古田、長沼 電 話 : 03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200203	平成24年6月6日	平成24年6月14日	密閉式(BF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)	TP-BFS5K	高木産業株式会社(現 パーバス株式会社)	火災	当該製品で給湯中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の底部及び左側面下部が錆びており、冠水したことが要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	製造から20年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200204	平成24年5月20日	平成24年6月14日	デスクトップパソコン	Dimension 2400c	デル株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品の電源を入れ、使用する際、当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、電源供給ユニットに取り付けられたコネクターのはんだ付け工程でばらつきが生じ、はんだ付けが不十分な部分で電気抵抗が大きくなり、発熱・出火に至ったものと考えられる。	東京都	平成20年9月30日から電源供給ユニットに不具合が生じた場合、無償修理する旨社告(特記事項を参照)
A201200206	平成24年6月2日	平成24年6月14日	電気カーペット	DR5210	松下電工株式会社(現 パナソニック株式会社)(輸入事業者)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	宮城県	平成22年1月25日からリコールを実施(特記事項を参照)回収率 22.5%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200202	平成24年5月26日	平成24年6月14日	接続ユニット(太陽光発電システム用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の上部に穴(通気孔)が開いており、屋外に設置されていたことから、風雨の強い時に内部に水が浸入し、接続端子部でトラッキング現象が発生し、発熱・出火に至った可能性又は据付工事の内部配線の締付不良が要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意 事業者名:日東工業株式会社 機種・型式:NTB-10 当該事故は、製品起因か否かが特定できていないものであるが、当該製品の使用者等に向けてリコール内容を周知し、製品改修を着実に促すため事業者名及び機種・型式を公表するもの 平成18年8月25日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 99.3%
A201200205	平成24年5月29日	平成24年6月14日	延長コード(タイマー付き)	火災	当該製品に水槽用照明器具を接続して使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	
A201200207	平成24年5月19日	平成24年6月14日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、ブレーキを掛けた際、後輪が浮き上がり、転倒し、負傷した。前輪のブレーキを強く掛けたことが要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	事業者が事故を認識したのは、6月7日6月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200208	平成24年6月7日	平成24年6月15日	空気清浄機	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	静岡県	事業者名:ダイキン工業株式会社 (輸入事業者) 機種・型式:確認できていない 当該事故は、製品起因か否かが特定できていないものであるが、当該製品の使用者等に向けてリコール内容を周知し、製品回収を着実に促すため事業者名を公表するもの 2月3日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率 68.9%
A201200209	平成24年6月3日	平成24年6月15日	扇風機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	山口県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件
該当案件無し

デスクトップパソコン（管理番号 A201200204）

